



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No.5

2011.8.3 (No.2649)

第2560地区ガバナー／石本 隆太郎
会 長／山田 富義
会長エレクト／杉山 幸英 (クラブ奉仕A)
副 会 長／丸山 行彦 (クラブ奉仕B)
幹 事／小出子恵出
S A A／伊藤 寛一
会 計／明田川 賢一

例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(“はshiftを押しながら“へ”のキーを
押してください)

■本日の出席会員数:52名中36名
■先々週出席率:79.59%

【ゲスト】

富澤 仁 様

【ヴィジター】

三条南RCより
・馬場信彦さん

【先週のメイクアップ】

[7.28] 三条東RCへ
・菊池 渉さん、藤田紘一さん
・五十嵐 浩さん
[8.1] 三条南RCへ
・捧 賢一さん



Reach Within to Embrace Humanity

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

2010～2012年度国際ロータリーのテーマ

「市役所通り」



会 長 挨拶

山田富義 会長



皆さん、こんにちは 挨拶申し上げます。
本日は、三条南RCよりパストガバナー
馬場信彦様、ようこそおいで下さいました。
ごゆっくりお過ごしください。

本日の卓話をお願いしてあります 富澤 仁
様、宜しくお願い致します。

先週の挨拶で、もう少し雨が降った方が、
植物・農作物が元気になると申し上げました。

ところが、7月27日(水)の夜から降り始めた雨は、笠堀雨量観
測所で7月30日に累加雨量が1,006mmを観測。

2004年7月13日水害の出水時、総雨量647mmをはるかに上回
る降水量を記録しました。

7月28日朝6時45分 下田地区『土砂災害前ぶれ情報』発令

7月29日14時40分 大島・栄地区を除く市内全域に避難勧
告を発令、15時55分堤防警戒のため自衛隊派遣要請、16:00笠
堀ダム但し書き操作開始、17:50笠堀ダム但し書き操作終了
※但し書き操作とはゲートを調整し、ダムに流入する水量と
放流を同じにする事だそうです。

7月30日早朝5時 下田「江口地区」五十嵐川右岸側150m
決壊し、三条市各地区に大きな被害を出しました。

2004年7月13日の水害から7年後、五十嵐川・信濃川の堤防
が改修され、安心していた矢先の水害、災害に対する備えを

万全にしておきたいと思います。被害を受けられた方々に対して心よりお見舞い申し上げます。

今回の災害に対する正確かつ早い情報は、燕三条FM放送『ラジオ ハート』緊急放送は76.8MHzです。三条市の発信する情報は、通常放送中でも割り込みで、きめ細かく情報を流していました。一家に1台備えておいた方が良いでしょう。

防災無線は言葉が共鳴して良く聞きとれませんでした。

7月31日(日) 午前10時30分から災害対策本部から復旧対策本部に変更になりました。

当クラブ会員の中で被害を受けた方、7月3日現在、6名おいでになります。幹事と一緒にお見舞いに伺いたいと思います。

会員増強委員会

7月25日(月) 会員増強委員会・会長・幹事・会長エレクトが出席し、開催されました。

荻根澤委員長より2011年～2012年度 第1回会員増強セミナーの報告と、三条クラブの会員増強の取組みについて話し合いました。

当クラブとしては、今年度3名純増に向けて、これからの方策として新潟南RCが実践している事を参考にして活動する。

新潟南RCは、7年位前から会員増強リストを作成し、全員がリストに基づいて勧誘活動をしている。会員増強リストとは、勧誘対象の氏名・年齢・職業・住所・性格など情報を一覧にし、更に入会確率をA・A・A・A・Aとランク付けし、リストは毎年更新、見直し、会員に情報の提供を行っている。

現在リストに載っている対象者は52名、この情報の取り扱いには十分に注意が必要。同席者の皆さんは大変この手法に感心し、参考する価値があると思いました。

会員増強リスト作成のために名前を挙げて下さい。宜しくお願い致します。

来週8月10日の例会は、石本ガバナー公式訪問です。服装はジャケット・ネクタイ着用でお願い致します。

幹事報告

小出子恵出 幹事

◎石本ガバナー事務所より

「国際奉仕フォーラム日程変更のご案内」

※7/30豪雨の為、開催延期

日時 8月27日(土) 受付・昼食 12:00～13:00
フォーラム 13:00～15:30

会場 モーリエ2(柏崎商工会議所) 5F 大研修室

◎次週10日(水)は、石本ガバナー公式訪問です。

本日、クラブ協議会発表のお願いを各委員長へお配りしましたので宜しくお願い致します。

※終了時間は 15:00 の予定です。

◎次々週17日(水)は、クラブ休会です。お間違えのないようお願い致します。

ニコニコBOX

バストガバナー 馬場信彦様 (三条南RC)

何かとお世話になっております。

久しぶりにメーキャップに来ました。

山田富義さん

水害のお見舞い申し上げます。

富澤 仁 様、卓話ありがとうございます。

樺山 仁さん

7.29の水害で、三条市内あちこちで大変なことでありました。改めて水の力を見せつけられました。

本日の富澤様のお話しの力をもらいたいと願います。

渡辺良一さん

水害で、被害にあった方で、保険上のことで御相談がありましたら…どうぞ!

卓話、楽しみにしています。

野崎喜一郎さん

富澤様、卓話ありがとうございます。会員の皆様、ヨットの楽しさを子どもさん達に伝えて、ヨットに乗るようにお願いします。

明田川賢一さん

本日、早退します。

富澤様の卓話を聞けず、残念です。

船越正夫さん、 伊藤寛一さん、 五十嵐浩さん、
小出子恵出さん、熊倉昌平さん、 松永一義さん、
杉山幸英さん、 会田二郎さん、 外山雅也さん、
中村光一さん、 小越憲泰さん、 若槻八十彦さん、
五十嵐昭一さん、川瀬康裕さん、 丸山行彦さん、
金子俊郎さん

富澤 仁 様、卓話ありがとうございます。

楽しみにしております。

8月3日分 ￥24,000
今年度累計 ￥160,000

卓 話

「オリンピック選手を子に持って」

富澤 仁 様



子供が北京オリンピックに出場した父親の富澤です、まずはお招きいただき有難うございます。

又、先日の水害で被害にあわれた方にお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

今日は、倅とともに目標としてきました北京オリンピック出場と、新潟国体優勝の紹介をさせていただきます。

まず2008年1月にオリンピック出場の権利を獲得すると、一番にNHKの取材が来てその後民放各社の取材で少々忙しくありました、その中で三条市出身の後輩と練習している取材があったのでBSNの放送を流します。(金子君は岐阜県代表で国体に出場し昨年は6位の成績で、倅と同じロンドンオリンピック候補にもなっています)

紹介内容は

1. 自己紹介
2. 倅の紹介
3. 北京オリンピック
4. 新潟国体
5. なぜオリンピックに行けたか？

1. 自己紹介：東京都北区赤羽の出身で柏崎市在住27年になります、勤め先は、アルプスビジネクリエーション新潟の長岡に勤務しています。ここ三条市須頃に営業所があり福祉用具のレンタルを営業しておりますのでご用命いただければ幸いです、又国道沿いの女性専用フィットネス「カーブス」の運営も行っていますので、ぜひご利用ください。

新潟県セーリング連盟に所属し約10年前は選手で国体に出場、近年は倅が選手でおやじが監督で参加しています。



2. 倅の紹介です、経歴は柏崎工業高校を卒業後、スポーツ推薦で関東学院大学に進学、卒業後は関東自動車工業に就職、会社のセーリングチームに所属し最も良い環境の中、選手活動を行っています。

新潟県セーリング連盟に所属し、「ふるさと選手」という資格で、毎年国体に参加しています。

スポーツは5歳から水泳、水球、冬はスキーを8歳からウインドサーフィンを教えました、高校時代には世界大会に出場しオリンピック選手とまでになりました。



ウインドサーフィンの戦歴は、中一で初めて新潟市で毎年行われていた、新潟市長杯に出場タイムリミットぎりぎりの完走でした。中2・3はジュニアの大会で優勝。高1・2はユース世界大会に出場。高3から現在まで毎年世界大会に出場しています。大学はユニバーシアード8位、インカレ3連覇。大学3年から現在まで、全日本1位で国内トップ選手となりました。2008年24歳で北京オリンピック出場10位 2009年25歳で新潟国体優勝しました。



3. 北京オリンピックの紹介をします、選手に支給された制服は4着で行動別に使い分けるようです。



次は、多くの方から激励いただきました。日本セーリング連盟名誉総裁の高円宮 久子様（タカノミヤ ヒサコ）様に激励いただき、セーリング競技の選手は、6艇種—9名の参加です。

新潟県は泉田知事、武藤教育長。柏崎市は会田市長、小林教育長、高橋体育協会会長、母校柏崎工業高校と柏崎体育協会からは、盛大な激励会を開催していただきました。



次は、青島の北京オリンピック会場の全景写真です。北京から約600km離れているためセーリング会場内で開会式が行われました。



次は、会場の防波堤が応援席になっていて、毎日地元日本人会の方々と応援をしました。



レースは予選10レースを行い、10位までが決勝出場です。

予選最終レースで2位となり、14位から10位へ大逆転で決勝進出が決まりました。

次の写真は、公式発表を聞いて喜んでいるところです。

次は、応援席の目の前で行われた、決勝レースのビデオを紹介します、決勝は9位となり総合10位の結果となりました。

次は、北京の閉会式に参加し、有名選手と写真を採って喜んでいるところです。

最後に、セーリング競技の成績表ですが、水色のところが俵の得点で、着順が得点となります。交互にシングルと二桁を取る珍しい結果となりました。過去の日本選手最高位の成績でしたが、次のオリンピックには安定した良い成績がとれるよう努力してほしいと思います。

4. 新潟国体の紹介です。



この写真は、最後まで1点を争った、写真中央の山口県代表の見城選手（シドニーとアテネオリンピックに出場）と左側の俵との、スタート直後のバトルのシーンです、少し前に出ることで良い風をつかみリードすることができます。

俵は、国体に7回出場し4回優勝3回入賞しています。

開会式は、ビッグスワンで行ない、セーリング競技開催地では開始式も行われます。

次は、TeNYのヘリコプターによる撮影を紹介します。

スタートラインに集まり、すぐスタートです、コースは第一マークと第二マークを2周回る単純なコースです、

2周目の第一マークで山口県がリード、第二マークで新潟がリードし接戦で新潟がゴール

見事、地元新潟国体優勝です。

新潟国体全体では、ウインドサーフィンが男女優勝、少年女子2位、女子総合8位で4枚の賞状を獲得しました。



5. 最後にどうしてオリンピックに行けたか？を考えてみました。

- ・親として特別なことはしていないと思うのですが、結果的にスポーツ英才教育であった。
- ・競争の少ないスポーツでジュニア時代から優勝を経験でき、飯よりも大好きなスポーツになった。
- ・オリンピックを目指す友人に指導してもらい、地元で全国クラスの大会の開催があった。

- ・サッカーくじtotoや、体育協会から、遠征費の補助を受けた。
- ・スポーツ推薦で大学に進学、良い成績で4年間学費免除を受けた。
- ・オリンピックでメダルを目指すチームのある会社に就職、アテネメダリストにコーチを受けている。
- ・幼少期からの水泳、スキー競技がアスリートの身体を作った。
(182cm、75kg、6500cc、200kg50回)
- ・怪我など、障害なく成長できたこと。

最後に現在の状況は、ロンドンのプレオリンピック出場中、9月末から山口国体、12月にオーストラリアでオリンピック選考と頑張っています、今後とも応援をよろしくお願いします。

次週例会 8月17日 **クラブ休会**

次々週例会 8月24日 「会員増強拡大月間」
会員増強委員長 荻根澤隆雄 会員

